

生活設計・マネープランゲーム 進行資料

100分用

係を決めよう

- (1) 班の意見をまとめて発表する **班長**
- (2) 金額を計算し、
マネープランシートに記入する **記録・計算係**
- (3) 思い出ポイントを管理する **思い出係**
- (4) カードをひく **カード係**

※5人の班はカード係を2人にしましょう。

生活設計・マネープランゲーム

マネープランシートの使い方

収入を記入

支出を記入

思い出
ポイントを記入

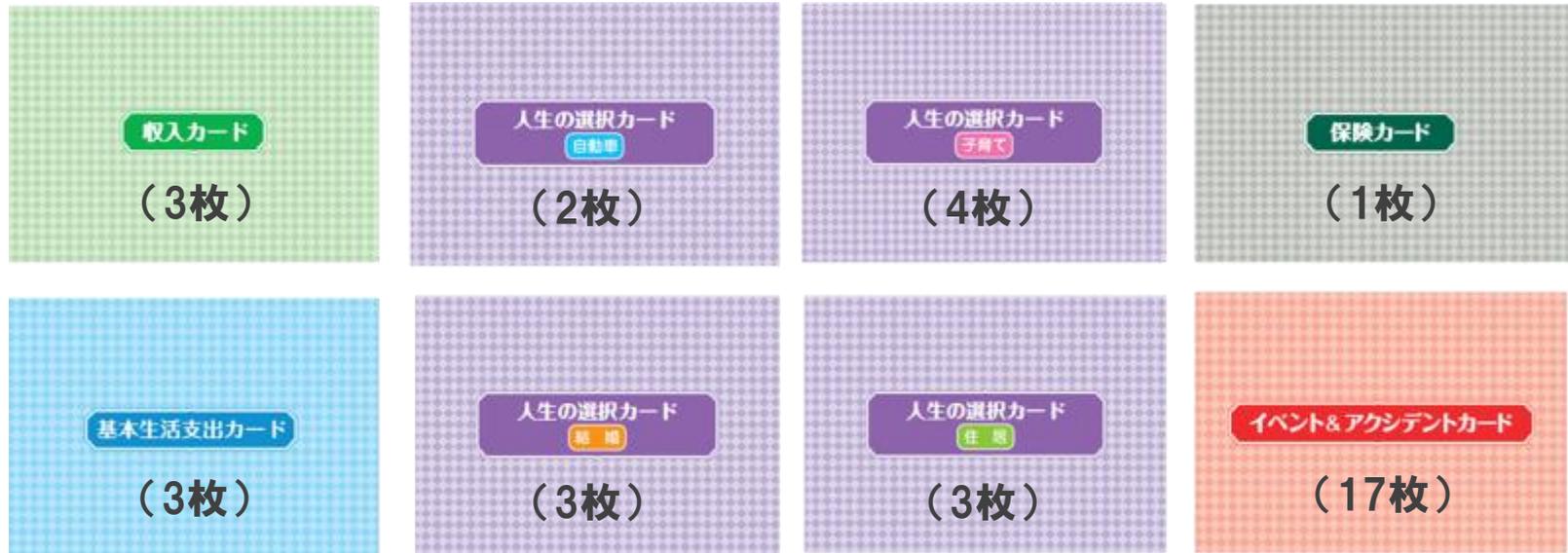
カードの色・
名前と連動

20歳代の人生		就職して独立！！	
◆収入 1・2・3		収入	支出
収入	<input type="text"/>	万円 ×10年=	万円
非消費支出	<input type="text"/>	万円 ×10年=	万円
◆基本生活支出 1・2・3			
年間支出	<input type="text"/>	万円 ×10年=	万円
住居費(賃貸)	<input type="text"/>	万円 ×10年=	万円
		A (aの金額)	B (b+c+d)
		万円	万円
★現在の貯蓄 (A-B)		C	
		万円	
自動車	豪華・標準・お手ごろ・わない	<input type="text"/>	万円
			P
★20歳代の貯蓄 (C-e)		<input type="text"/>	万円
			★20歳代のポイント <input type="text"/> P

網掛け部分に
数字は入らない

カードを並べよう

色別に、カードを裏返して並べましょう。
(20~30歳代の人生用)



※ 転職カード・業績カード・退職金カードはこの時点では使わないのでしまっておく。

**みなさんは、
高校や大学を卒業して
就職します。**

**資料集p10,11を開いて、
どのような職業があるか
確認してみましょう。**

20歳代の人生

20歳代は、就職をして自立します。
会社員になって
「**収入**」「**支出**」「**自動車の購入**」
を体験していきます。

生活設計・マネープランゲーム

① 「収入」が決まる

カード係 ⇒ 裏返した「収入カード」3枚から、1枚選ぶ。

記録・計算係 ⇒ シートにカード番号(①②③)と
20歳代の年収を書く。年収を10倍
した金額を、収入欄に書く。

➤ 一度引いた収入カードは、元に戻さないでください。

20歳の人生 就職して独立！！

◆収入		収入		支出	
収入	1・2・3	●●● 万円 ×10年= a	●●●● 万円		
非消費支出		●●● 万円 ×10年=		b	万円

10倍

カード③	
20歳代	250万円
30歳代	300万円
40歳代	400万円
50歳代	400万円

非消費支出：自分では使えないお金（資料集p1）

税金や**社会保険料**などのように、自分で自由に使う(消費する)ことができない支出のことを「**非消費支出**」といいます。
収入から非消費支出を差し引いた範囲で生活にかかる支出の計画を立てます。

全銀 悟の給与明細例

年月	従業員 NO.	氏名					
2018年6月	123-55	全銀 悟 様					
支給額	基本給	時間外手当	通勤手当	家族手当	資格手当	住宅手当	総支給額
	150,000	20,000	10,000	0	0	20,000	200,000
控除額	社会保険料				税金		控除総額
	健康保険	厚生年金	雇用保険	介護保険	所得税	住民税	
	10,040	17,830	1,000	0	4,370	12,200	45,440
							差引支給額
							154,560



非消費支出

生活設計・マネープランゲーム

② 「非消費支出」が決まる

班長 ⇒ 資料集p2から、20歳代の**収入に応じた非消費支出**を見つけ、記録・計算係に伝える。

記録・計算係 ⇒ シートに**非消費支出**を書く。

年代別・家族構成別

20歳代

年収	非消費支出	差引支給額
250万円	50万円	200万円
300万円	60万円	240万円
400万円	85万円	315万円

20歳代の人生

就職して独立！！



③ 「基本生活支出」が決まる

カード係 ⇒ 裏返した「**基本生活支出カード**」3枚から、1枚選ぶ。

記録・計算係 ⇒ シートに**カード番号(①②③)**と**20歳代の年間支出と住居費**を書く。

➤ 一度引いた基本生活支出カードは、元に戻さないでください。

◆基本生活支出 1・2・3

年間支出	●●●●	万円 ×10年=		c ●●●●	万円
住居費(賃貸)	●●	万円 ×10年=		d ●●●	万円
			A (aの金額)	B (d+c+d)	
			万円	万円	

10倍

出カード ②

20歳代の支出

年間支出 → 100万円

住居費 → 80万円
(借りて住む)

30歳代・40歳代・50歳代の支出

年間支出 → 180万円

住居費 → 「住居」カードをみる

生活設計・マネープランゲーム

④ 貯蓄額を計算

記録・計算係 ⇒ 20歳代の収入から**非消費支出**・**基本生活支出(年間支出・住居費)**を引いて、貯蓄額を計算し、シートに書く。

20歳代の人生		就職して独立！！				思い出
◆収入		収入		支出		
収入	1・2・3 ●●● 万円 ×10年 =	a ●●●● 万円				P
非消費支出	●● 万円 ×10年 =		b ●●● 万円			
◆基本生活支出		年間支出		住居費(賃貸)		
年間支出	1・2・3 ●●● 万円 ×10年 =		c ●●●● 万円			P
住居費(賃貸)	●● 万円 ×10年 =		d ●●● 万円			
		A (aの金額) ●●●● 万円	B (b+c+d) ●●●● 万円			
★現在の貯蓄 (A-B)		C ●●● 万円				

⑤ 「自動車」の購入

カード係 ⇒ 裏返した「自動車カード」2枚から、1枚選ぶ。

「自動車をかう」を引いた班は、貯蓄がマイナスでも、

班長 ⇒ 班で話し合い、どの車を買うか決める。

記録・計算係 ⇒ シートに車の種類と金額を書く。

➤ 購入した車は10年間乗ることができます。

The diagram illustrates the process of recording a car purchase. On the right, a card titled "自動車をかう" (Buy a car) is shown. It features a purple header, a selection box for "標準自動車" (Standard car), a gift icon with the text "買うことに思い出ポイントが2つプラス!" (2 bonus memory points for buying!), and a blue car illustration. Below the car, a price box shows "200万円". On the left, a record sheet is shown with a purple header "自動車" (Car) and a selection box containing "豪華・標準・お手ごろ・いない" (Luxury, Standard, Affordable, None). An orange arrow points from the "標準自動車" box on the card to the "標準" (Standard) option on the record sheet. Another orange arrow points from the "200万円" box on the card to the "e ●●● 万円" (200,000 yen) field on the record sheet.

⑥ 20歳代の貯蓄額を計算

記録・計算係 ⇒ 自動車を購入した場合は、
ここまでの貯蓄額から自動車の購入額を引き、結果をシートに書く。

	★現在の貯蓄 (A-B)	C	● ● ●	万円			
自動車	豪華・標準・お手ごろ・いない			e	● ● ●	万円	P
★20歳代の貯蓄 (C-e)			● ● ●	万円	★20歳代のポイント		P

⑦ 20歳代の思い出ポイントを数えよう

思い出係 ⇒ 収入・基本生活支出・自動車の**思い出ポイント**を、記録・計算係に伝える。

記録・計算係 ⇒ **思い出ポイント**をシートに書く。

収入	支出	思い出	
a ●●●● 万円		● P	
	b ●●●● 万円		
	c ●●●● 万円	● P	
	d ●●●● 万円		
A (aの金額) ●●●● 万円	B (b+d) ●●●● 万円		
C ●●●● 万円			
	e ●●●● 万円	● P	
●●●● 万円		★20歳代のポイント ● P	

20歳代のまとめ

◇20歳代の**収入**

◇20歳代の**支出**

◇**自動車**の購入

⇒ 20歳代の貯蓄
20歳代の思い出ポイント

30歳代の人生

30歳代は、さまざまな
ライフイベントがあります。
「結婚」「子育て」「住居の購入」
「自動車の購入」「保険」
「イベント&アクシデント」
を体験していきます。

人生の三大資金と結婚資金（資料集p4,5）

人生の三大資金とは、「**住宅資金**」・「**教育資金**」・「**老後資金**」
のことです。また、結婚をする際には、「**結婚資金**」が必要となります。

■ **住宅資金** **4,039万円**^{*1}（土地付き注文住宅購入の場合）

■ **教育資金** **930万円**^{*2}（幼稚園～高校が公立、大学は私立文系の場合）

※参考……下宿・アパート等に住む大学生の1年間の生活費 220万円

■ **老後資金** **1,636万円**^{*3}（夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの無職世帯の
25年間の実支出7,912万円－年金などの実収入
6,276万円）

■ **結婚資金** **463万円**^{*4}（うち挙式・披露宴355万円、新婚旅行61万円）

* 1 出典：住宅金融支援機構「2017年度フラット35利用者調査報告」

* 2 出典：文部科学省「平成28年度子どもの学習費調査」「平成28年度 私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額（定員1人当たり）の調査結果について」より試算、日本学生支援機構「平成28年度 学生生活調査結果」

* 3 出典：総務省「家計調査報告（家計収支編）平成29年（2017年）平均速報結果」より試算

* 4 出典：リクルートマーケティングパートナーズ「ゼクシィ結婚トレンド調査2017」

生活設計・マネープランゲーム

① 「結婚」を決める

カード係 ⇒ 裏返した「結婚カード」3枚から、1枚選ぶ。

記録・計算係 ⇒ シートに結婚する(働くのは一人、二人とも働く)・結婚資金・配偶者の年間支出又は、結婚しないを書く。

30歳代の人生 さまざまなライフイベントを体験！！

◆結婚	する(働くのは一人・二人とも働く)・しない	収入	支出
結婚資金	●●●● 万円		a ●●●● 万円
配偶者の年間支出	●●●● 万円 ×10年=		b ●●●● 万円

10倍



② 「子育て」を決める

カード係 ⇒ 「結婚する」を選んだ班のみ
裏返した「子育てカード」4枚から、1枚選ぶ。

記録・計算係 ⇒ シートに子どもの人数、子どもの年間
支出を書く。

◆子育て

子どもの年間支出

0・1・2・3人

万円 × 10年 =

C

万円

10倍

「生の選択カード」

子どもは1人

【働くのは一人】
抱い出ポイントが
10年ごとに2つプラス

【二人とも働く】
抱い出ポイントが
10年ごとに1つプラス

毎年の年間支出80万円
(子どもの生活費・教育費など)
子どもの費用がかかるのは20年間です。

生活設計・マネープランゲーム

③ ここまでの貯蓄額と思い出ポイントを計算

記録・計算係 ⇒ シートに「**収入カード**」の**30歳代**の**収入**と、「**基本生活支出カード**」の**30歳代**の**年間支出**を書く。

★結婚して二人とも働く場合のみ、収入を1.5倍して書く。

➤ 20歳代のときに引いた、収入カード・基本生活支出カードを使います。

出カード②

20歳代の支出
年間支出 → 100万円
住居費 → 80万円 (借りて住む)

30歳代・40歳代・50歳代の支出
年間支出 → 180万円
住居費 → 「住居」カードをみる

◆収入 1・2・3
収入
※二人とも働く場合は1.5倍
万円 × 10年 = 万円

◆基本生活支出 1・2・3
年間支出
万円 × 10年 = 万円

非消費支出
万円 × 10年 = 万円

10倍

B (a+b+c+e+f) 万円

ド③

年収

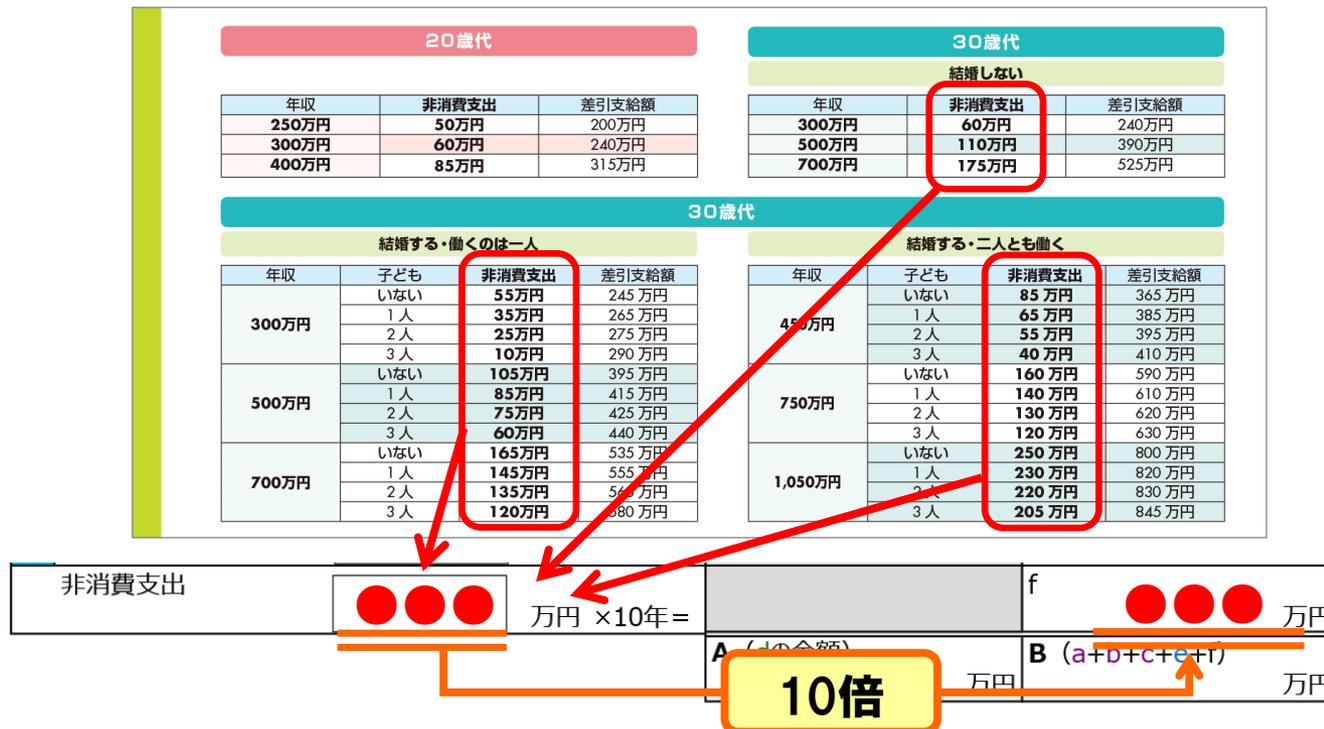
20歳代 250万円
30歳代 300万円
40歳代 400万円
50歳代 400万円

P

生活設計・マネープランゲーム

班長 ⇒ 収入と家族構成に応じた**非消費支出**を見つけ、**記録・計算係**に伝える。

思い出係 ⇒ 収入・基本生活支出・結婚・子育ての**思い出ポイント**を、**記録・計算係**に伝える。



生活設計・マネープランゲーム

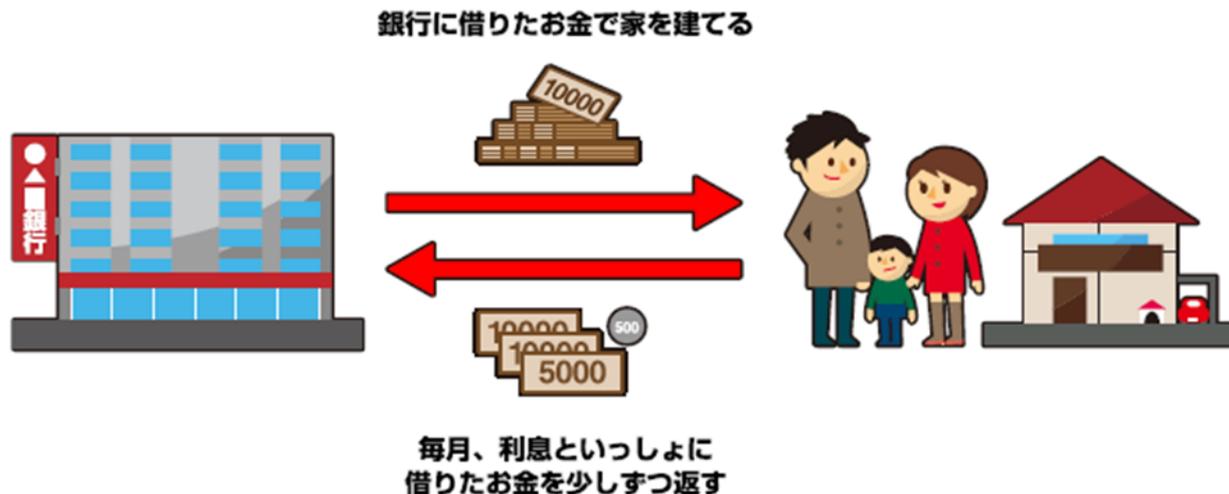
記録・計算係 ⇒ **収入と支出**(結婚資金・配偶者の年間支出・子どもの年間支出・基本生活支出・非消費支出)を計算し、最後に20歳代の貯蓄をたす。
思い出ポイントを書く。

◆結婚		する(働くのは一人・二人とも働く)・しない		収入	支出	思い出	
結婚資金	●●●	万円		a	●●●	万円	
配偶者の年間支出	●●●	万円 ×10年=		b	●●●●	万円	● P
◆子育て		0・1・2・3人					
子どもの年間支出	●●●	万円 ×10年=		c	●●●	万円	● P
◆収入		1・2・3					
収入	●●●	万円 ×10年=		d	●●●●	万円	● P
◆基本生活支出		1・2・3					
年間支出	●●●	万円 ×10年=		e	●●●●	万円	● P
非消費支出	●●	万円 ×10年=		f	●●●	万円	
				A (dの金額)	●●●●	万円	
				B (e+b+c+e+f)	●●●●●	万円	
★現在の貯蓄 (A-B+20歳代の貯蓄)				C	●●●●	万円	

お金を借りて使い、長期間でお金を返す（資料集p6,7）

自分の収入から貯蓄をして将来に備えたり、必要なものを購入しようと考えていても、これまでの貯蓄だけでは資金が不足する場合があります。そんな時に利用するのが**ローン**です。

「ローン」(loan)は、「お金を貸す」という意味で使われます。
後から少しずつ必ず返す約束をして、先にお金を借りて
必要なときにお金を使うことのできる仕組みです。



④ 住居の購入

班長 ⇒ 班で話し合い、住居を購入するかどうか決める。
記録・計算係 ⇒ **一括／ローン(頭金＋毎年の支払額)／賃貸**の費用をシートに書く。

- マンションや一戸建てを購入できるのは、**一括**または**ローンの頭金分**の**貯蓄額がある**場合だけ(ない場合は**賃貸**の中から選択)。

人生の選択カード

一戸建てを買う

豪華一戸建て	標準一戸建て	お手ごろ一戸建て
駅から近い 部屋が多い 設備が広い 買い物便利 敷金が安い 10年ごとに 思い出ポイントが 5つプラス!	駅から近い 部屋が広い 買い物便利 敷金が安い 10年ごとに 思い出ポイントが 3つプラス!	駅から近い 部屋は少ない 価格お手ごろ 10年ごとに 思い出ポイントが 2つプラス!
一括で購入	一括で購入	一括で購入
8,000万円	4,000万円	2,000万円
ローン(30年)で購入		
≪頭金>800万円		
毎年360万円	毎年160万円	毎年60万円

全額払える貯蓄があるときだけ一括で購入することができます。頭金分の貯蓄があれば、ローンで購入することができます。

人生の選択カード

マンションを買う

豪華マンション	標準マンション	お手ごろマンション
駅から近い 部屋が多い 設備が広い 買い物便利 敷金が安い 10年ごとに 思い出ポイントが 3つプラス!	駅から近い 部屋が広い 買い物便利 敷金が安い 10年ごとに 思い出ポイントが 2つプラス!	駅から近い 部屋は少ない 価格お手ごろ 10年ごとに 思い出ポイントが 1つプラス!
一括で購入	一括で購入	一括で購入
6,000万円	3,000万円	1,500万円
ローン(30年)で購入		
≪頭金>500万円		
毎年280万円	毎年130万円	毎年50万円

全額払える貯蓄があるときだけ一括で購入することができます。頭金分の貯蓄があれば、ローンで購入することができます。

人生の選択カード

借りて住む(賃貸)

家の広さや設備は十分だから、
賃貸のアパートやマンションに住もう。

豪華賃貸	標準賃貸	お手ごろ賃貸
毎年200万円	毎年120万円	毎年70万円

⑤ 住居を決めた後の貯蓄を計算

記録・計算係 ⇒ ここまでの貯蓄額から**住居費**を引き、**結果をシートに書く。**

◆住居	一戸建て・マンション・賃貸	収入	支出
一括で購入	豪華・標準・お手ごろ		g 万円
ローン(30年)で購入	○頭金	●●● 万円	h 万円
	○毎年の支払い	●●● 万円 × 10年 =	i 万円
借りて住む(賃貸)	豪華・標準・お手ごろ	●●● 万円 × 10年 =	j 万円
			D (g+h+i+j) 万円



10倍

★現在の貯蓄 (C-D) E ●●●● 万円

⑥ 「自動車」の購入

カード係 ⇒ 裏返した「自動車カード」2枚から、1枚選ぶ。

「自動車をかう」を引いた班は、貯蓄額がマイナスでも、

班長 ⇒ 班で話し合い、どの車を買うか決める。

記録・計算係 ⇒ シートに車の種類と金額を書く。

➤ 購入した車は10年間乗ることができます。



★現在の貯蓄 (C-D)

		E	● ● ●	万円
自動車	豪華・標準・お手ごろ・いらぬい		k	● ● ● 万円
保険	入る・入らぬい		l	万円

⑦ 保険に入るか考える

班長 ⇒ 班で話し合い、保険に入るかどうか決める。

記録・計算係 ⇒ 加入するかどうか、
加入の場合は金額をシートに書く。



- 保険カードを持っていれば、一部のアクシデントの支出を補てんすることができます。ただし、保険カードが使えるアクシデントが起こらない場合は、このカードは破棄されます。
- 貯蓄額が保険支出より少なくても(マイナスでも)、保険に入ることはできます。

保険	<input type="checkbox"/> 入る · <input type="checkbox"/> 入らない		●●● 万円	
イベント&アクシデント	できごと:	m (イベント収入)	n (イベント・アクシデント支出)	P
		万円	万円	
		F (m の金額)	G ($k+l+n$)	
		万円	万円	

⑧ 30歳代のイベント&アクシデント！！

カード係 ⇒ 裏返した「**イベント&アクシデントカード**」から、1枚選ぶ。

記録・計算係 ⇒ シートにイベント・アクシデントの内容、収入・支出を書く。

➤ 一度引いたイベント&アクシデントカードは、元に戻さないでください。

▼イベント収入の金額

イベント収入		
収入カード①又は、起業家・フリーランス	収入カード②	収入カード③
300万円	200万円	100万円

▼イベント支出・アクシデント支出の金額

イベント支出		
独身	夫婦(子どもなし)	夫婦(子ども有り)
500万円	300万円	100万円

アクシデント支出
200万円

保険カードを持っていれば、このカードの支出を無効にできます。

イベント&アクシデント	できごと: ●●●	m (イベント収入)	n (イベント・アクシデント支出)	P
		●●● 万円	●●● 万円	
		F (m の金額)	G ($k+l+n$)	
		万円	万円	

⑨ 30歳代までの貯蓄額を計算

記録・計算係 ⇒ **収入**(住居費確定後の貯蓄+イベント)、**支出**(自動車・保険・アクシデント)を計算。30歳代までの貯蓄額を書く。

イベント&アクシデント	できごと: ●●●	m (イベント収入)	n (イベント・アクシデント支出)	P
		●●● 万円	●●● 万円	
		F (m の金額)	G ($k+l+n$)	P
		●●● 万円	●●●● 万円	
				★10年間のポイント
★30歳代までの貯蓄 ($E+F-G$)		●●●● 万円	★30歳代までのポイント (20歳代+10年間のポイント) P	

⑩ 30歳代までの思い出ポイント

思い出係 ⇒ 住居・自動車・イベント&アクシデントの
思い出ポイントを、記録・計算係に伝える。

記録・計算係 ⇒ **思い出ポイント**をシートに書く。
20歳代の思い出ポイントと合算する。

イベント&アクシデント	できごと:	●●●	m (イベント収入) ●●● 万円	n (イベント・アクシデント支出) 万円	● P
			F (m の金額) ●●● 万円	G ($k+l+n$) ●●●● 万円	● P
★10年間のポイント					● P
★30歳代までの貯蓄 ($E+F-G$)			●●●● 万円	★30歳代までのポイント (20歳代+10年間のポイント)	
				● P	

《 20歳代～30歳代のまとめ 》
ここまでの人生(体験内容)について
班で話し合ってください。

- 収入・支出、思い出ポイントのバランスは理想どおりになっているか
- どのようなところを重視しているか

⇒ 40歳代以降はどのような点に注意して生活をしていけばよいのでしょうか？

カードを裏返して並べよう (40歳代～60歳の人生用)



※20～30歳代で引いたカードは、カード係が持つておく(ワークシートの記入に必要)

収入カード

基本生活
支出カード

人生の選択カード
(結婚・子育て・住居)

40歳代の人生

40歳代は、人生設計の見直し。

「**転職**」「**支出の見直し**」

「**自動車の購入**」「**保険**」

「**イベント & アクシデント**」

を体験していきます。

「働き方」について考える（資料集p8～p11）

「働き方」には、大きく分けて3つあります。

会社に勤める(勤め人)

事業主に雇用されて、仕事の対価として報酬をもらう人。

起業する

自分が経営者となり仕事を創り出していくこと。

フリーランス

特定の企業や団体、組織に所属せず、自らの才覚や技能を活かして社会的に独立した個人事業主のこと。

★ちなみに、全国の平均転職回数 2.8回以上*

① 人生設計を見直す

班長 ⇒ 「**転職カード**」3枚、「**基本生活支出カード**」残り2枚を見ながら班で話し合い、

① **転職**するか、しないか その理由

② **基本生活支出**を見直すかどうか
を決める。

ルール： 起業できるのは**貯蓄額が300万円以上**ある場合だけ

転職カード

思い出ポイントがプラス

転職する(起業する)
一念発起、熱い意をもって独立・起業する！
起業するには貯蓄額が300万円以上必要です。

今後の年収

40歳代	1000万円
50歳代	1200万円

年収は業績によって変わります

仕事が絶好調	2倍
安定した業績	1倍(変わらない)
不況に陥る	0.5倍
大打撃を受ける	0.3倍

退職金はなし

転職カード

思い出ポイントがプラス

転職する(フリーランス)
収入は不安定になるけど、好きな仕事で夢をかなえたいな。

今後の年収

40歳代	500万円
50歳代	700万円

年収は業績によって変わります

仕事が絶好調	2倍
安定した業績	1倍(変わらない)
不況に陥る	0.8倍
大打撃を受ける	0.5倍

退職金はなし

転職カード

転職しない
(サラリーマンのまま)
今まで通りの生活と人生プランを大切にしたい。

今後の年収

収入カードをみる
年収は業績によって変わります

仕事が絶好調	1.2倍
安定した業績	1倍(変わらない)
不況に陥る	1倍(変わらない)
大打撃を受ける	0.8倍

基本退職金はもらえる

生活設計・マネープランゲーム

記録・計算係 ⇒ 話し合いで決まった内容・金額を書く。

- ① **転職** する：理由と職種、40歳代の年収(**転職カード**)
 しない：理由と40歳代の年収(**収入カード**)

★結婚して二人とも働く場合は、どの職種も収入を1.5倍に。

- ② **基本生活支出**：検討後の40歳代の年間支出

40歳代の人生 人生設計の見直し！！

◆ **転職** する（起業する・フリーランス）・しない
 転職する・しないを決めた理由

◆ **収入** 会社員（1・2・3）・起業する・フリーランス **A (年収)** 万円
 ※二人とも働く場合は1.5倍

◆ **基本生活支出** 1・2・3

	収入	支出
年間支出	●●●● 万円 ×10年 =	a ●●●●●● 万円

10倍

転職カード

転職する(起業する)
 一念発起、熱い意をもって独立・起業する!
 起業するには何らかの資金の方向が必要ですよ。

今後の年収

40歳代	1000万円
50歳代	1200万円

年収は業績によって変わります
 仕事が絶対円 2倍
 安定した業績 1倍(平均)
 不況に陥る 0.5倍
 大打撃を受ける 0.3倍

ド③

年収

20歳代	250万円
30歳代	300万円
40歳代	400万円
50歳代	400万円

生活支出カード

20歳代の支出

年間支出 → 100万円
 住居費 → 80万円
 (借りて住む)

30歳代・40歳代・50歳代の支出

年間支出 → 180万円
 住居費 → 「住居」カードをみる

生活設計・マネープランゲーム

② 仕事の業績により、収入が変動

クラス全体の景気の動向は、**先生が引いたカードで決定!**
「先生」 ⇒ 裏返した**「業績カード」**(4枚)から、1枚選ぶ。

業績カード



【サラリーマン】
悪いポイントが
プラス1
【起業家】
悪いポイントが
プラス2
【フリーランス】
悪いポイントが
プラス2

仕事が絶好調
好調な業績で収入アップ!ますます働く
意欲がわいてきます。

年収の変化

サラリーマン	年収の1.2倍
起業家	年収の2倍
フリーランス	年収の2倍

業績カード



安定した業績
予定通りの業績で、収入も変動することなく、
安定した生活を送ることができます。

年収の変化

サラリーマン	なし
起業家	なし
フリーランス	なし

業績カード



【起業家】
悪いポイントが
マイナス2
【フリーランス】
悪いポイントが
マイナス2

不況に陥る
業績が悪化したと伸びず、収入が下がって
しまいました。頑張って取り戻そう。

年収の変化

サラリーマン	なし
起業家	年収の0.5倍
フリーランス	年収の0.8倍

業績カード



【サラリーマン】
悪いポイントが
マイナス2
【起業家】
悪いポイントが
マイナス5
【フリーランス】
悪いポイントが
マイナス3

大打撃を受ける
厳しい状況に直面し業績が悪化してしまっ
ました。更なる努力が必要です。

年収の変化

サラリーマン	年収の0.8倍
起業家	年収の0.3倍
フリーランス	年収の0.5倍

生活設計・マネープランゲーム

記録・計算係 ⇒ 先生が引いた**業績カード**と同じカードを見て、書いてある指示に従って**収入**を計算。

★二人とも働く場合は、先ほど出した1.5倍の収入をもとに計算。

The image shows a screenshot of a financial planning game interface. On the right, a '業績カード' (Performance Card) is displayed with a pink and white checkered border. The card has a title '業績カード' and a sub-title '仕事が絶好調' (Work is in excellent condition). Below the title, there is a description: '好調な業績で収入アップ!ますます働く意欲がわいてきます。' (Excellent performance leads to income increase! Working enthusiasm is increasing). Below the description, there is a section titled '年収の変化' (Change in Annual Income) with three rows: 'サラリーマン' (Salaryman) with '年収の1.2倍' (1.2 times annual income), '起業家' (Entrepreneur) with '年収の2倍' (2 times annual income), and 'フリーランス' (Freelancer) with '年収の2倍' (2 times annual income). On the left, a table is shown with a header '業績次第で年収が変動します' (Annual income fluctuates depending on performance). The table has four columns: '業績' (Performance), '収入' (Income), '非消費支出' (Non-consumption expenses), and '配偶者の年間支出' (Spouse's annual expenses). The '業績' column has a dropdown menu with options '絶好調・安定・不況・大打撃' (Excellent/Good/Recession/Big Hit). The '収入' row shows a calculation: 'A (年収) × ● 倍 = ●●● 万円 × 10年 = b ●●●● 万円'. The '非消費支出' row shows a calculation: '●●● 万円 × 10年 = c ●●●● 万円'. The '配偶者の年間支出' row shows a calculation: '●●● 万円 × 10年 = d ●●●● 万円'. A yellow box with the text '10倍' (10 times) is positioned below the table, with arrows pointing to the '収入' and '非消費支出' rows. A red box with the text '仕事が絶好調' is positioned above the table, with arrows pointing to the '業績' dropdown and the '収入' row.

業績次第で年収が変動します			
◆業績	絶好調・安定・不況・大打撃		
収入	A (年収) × ● 倍 = ●●● 万円 × 10年 = b ●●●● 万円		
非消費支出	●●● 万円 × 10年 = c ●●●● 万円		
配偶者の年間支出	●●● 万円 × 10年 = d ●●●● 万円		

業績カード

仕事が絶好調

好調な業績で収入アップ!ますます働く意欲がわいてきます。

年収の変化

- サラリーマン 年収の1.2倍
- 起業家 年収の2倍
- フリーランス 年収の2倍

10倍

生活設計・マネープランゲーム

班長 ⇒ 資料集p2,3から、変動後の収入と家族構成に応じた**非消費支出**を見つけ、記録・計算係に伝える。

記録・計算係 ⇒ **収入・非消費支出**をシートに書く。

年代別・家族構成別 非消費支出一覧

20歳代			
年収	非消費支出	差引支給額	
250万円	50万円	200万円	
300万円	60万円	240万円	
400万円	85万円	315万円	

30歳代			
結婚しない			
年収	非消費支出	差引支給額	
300万円	60万円	240万円	
500万円	110万円	390万円	
700万円	175万円	525万円	

30歳代			
結婚する・働くのは一人			
年収	子ども	非消費支出	差引支給額
300万円	いない	55万円	245万円
	1人	35万円	265万円
	2人	25万円	275万円
500万円	3人	10万円	290万円
	いない	105万円	395万円
	1人	85万円	415万円
700万円	2人	75万円	425万円
	3人	60万円	440万円
	いない	165万円	535万円
1,050万円	1人	145万円	555万円
	2人	135万円	565万円
	3人	120万円	580万円

30歳代			
結婚する・二人とも働く			
年収	子ども	非消費支出	差引支給額
450万円	いない	85万円	365万円
	1人	65万円	385万円
	2人	55万円	395万円
750万円	3人	40万円	410万円
	いない	160万円	590万円
	1人	140万円	610万円
1,050万円	2人	130万円	620万円
	3人	120万円	630万円
	いない	250万円	800万円
1,400万円	1人	230万円	820万円
	2人	220万円	830万円
	3人	205万円	845万円

年代別・家族構成別 非消費支出一覧

40歳代・50歳代			
結婚しない			
年収	非消費支出	差引支給額	
250万円	50万円	200万円	
300万円	60万円	240万円	
320万円	65万円	255万円	
350万円	75万円	275万円	
360万円	80万円	280万円	
400万円	85万円	315万円	
480万円	110万円	370万円	
500万円	115万円	385万円	
560万円	135万円	425万円	
600万円	145万円	455万円	
700万円	180万円	520万円	
800万円	210万円	590万円	
840万円	225万円	615万円	
960万円	260万円	700万円	
1,000万円	275万円	725万円	
1,200万円	345万円	855万円	
1,400万円	430万円	970万円	
1,440万円	450万円	990万円	

40歳代・50歳代			
結婚する・働くのは一人			
年収	子ども	非消費支出	差引支給額
250万円	いない	45万円	205万円
	1人	40万円	210万円
	2人	20万円	230万円
300万円	3人	10万円	240万円
	いない	55万円	245万円
	1人	50万円	250万円
400万円	2人	35万円	265万円
	3人	20万円	280万円
	いない	160万円	420万円

40歳代・50歳代			
結婚する・二人とも働く			
年収	子ども	非消費支出	差引支給額
700万円	いない	170万円	530万円
	1人	160万円	540万円
	2人	140万円	560万円
800万円	3人	130万円	570万円
	いない	200万円	600万円
	1人	190万円	610万円
1,050万円	2人	170万円	630万円
	3人	160万円	640万円
	いない	300万円	750万円

非消費支出

● ● ●	● ● ●
万円 × 10年 =	万円

10倍

③ ここまでの貯蓄額を計算

「記録・計算係」

⇒ 結婚している場合は**配偶者の年間支出**・子どもがいる場合は**子どもの年間支出**、**住居費**(ローンの支払いと賃貸)を書く。**変動後の収入から全ての支出を引き、貯蓄額を計算。**
最後に30歳代までの貯蓄と合算する。

人生の選択カード

子どもは1人

夫婦で育てる大切な命。この子を一生大切に育てよう

毎年の年間支出80万円
(子どもの生活費・教育費など)
子どもの費用がかかるのは20年間です。

配偶者の年間支出	●●●●	万円 × 10年 =	d	●●●●●	万円
子どもの年間支出	0・1・2・3人 ●●●●	万円 × 10年 =	e	●●●●●	万円
◆住居 一戸建て・マンション・賃貸					
一括で購入 豪華・標準・お手ごろ				支払なし	
ローンで購入 (30年)	○毎年の支払い			f	●●●●●
豪華・標準・お手ごろ	●●●●	万円 × 10年 =			万円
借り(住む) (賃貸)				g	●●●●●
豪華・標準・お手ごろ		万円 × 10年 =			万円
			C (a+c+(f+g))	●●●●●	万円
			D	●●●●●	万円

★現在の貯蓄 (B-C+30歳代までの貯蓄)

10倍

人生の選択カード

結婚する(二人とも働く)

大人になったら、素敵な人と出会って、一生一緒に暮らしたい。そして結婚したい。

毎年の年間支出200万円
(配偶者の生活費+e)

マンションを買う

標準マンション

駅から近い
部屋が広い
買い物便利

10年ごとに
思い出ポイントが
2つプラス!

一括で購入
3,000万円

ローン(30年)で購入
《頭金》500万円

毎年130万円

④ 「自動車」の購入

班長 ⇒ 班で話し合い、**自動車を購入するかどうか**決める。

記録・計算係 ⇒ シートに**車の種類**と**金額**を書く。

➤ 購入した車は10年間乗ることができます。

自動車	豪華・標準・お手ごろ・いらぬ	h	●●●	万円
扣除				

自動車を買う

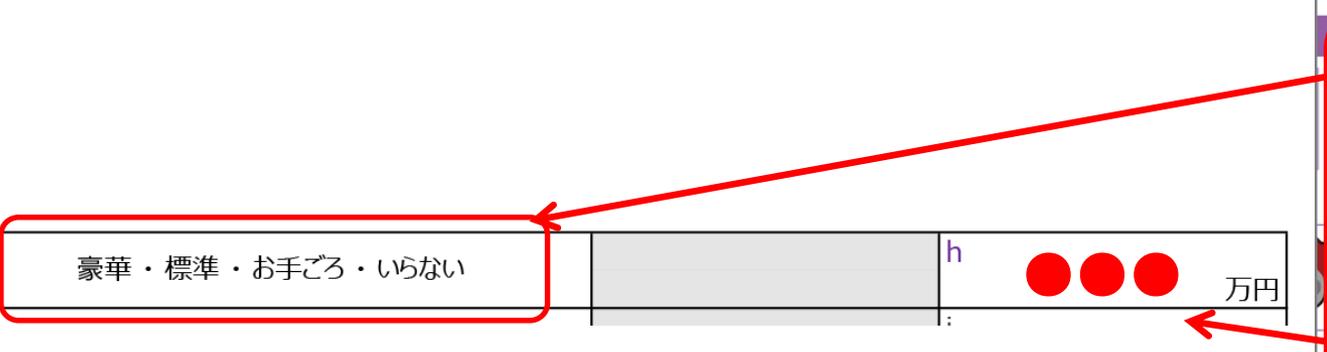
標準自動車

お出かけ便利
家族で乗れる
長く乗れる

買うことに
思い出ポイントが
2つプラス!



200万円



生活設計・マネープランゲーム

⑤ 保険に入るか考える

班長 ⇒ 班で話し合い、保険に入るかどうか決める。

記録・計算係 ⇒ 加入するかどうか、**加入の場合は金額**をシートに書く。



- 保険カードを持っていれば、一部のアクシデントの支出を補てんすることができます。ただし、保険カードが使えるアクシデントが起こらない場合は、このカードは破棄されます。
- 貯蓄額が保険支出より少なくても(マイナスでも)、保険に入ることができます。

自動車	豪華・標準・お手ごろ・いらぬ		h	● ● ●	万円		P
保険	入る・入らない		i	● ● ●	万円		
イベント&アクシデント	できごと:	j (イベント収入)	k (イベント・アクシデント支出)		万円	万円	P
		E (jの金額)	F (h+i+k)		万円	万円	

⑥ 40歳代のイベント&アクシデント！！

カード係 ⇒ 裏返した「**イベント&アクシデントカード**」
から、1枚選ぶ

記録・計算係 ⇒ シートにイベント・アクシデントの内容、
収入・支出を書く。

➤ 一度引いたイベント&アクシデントカードは、元に戻さないでください。

▼イベント収入の金額

イベント収入		
収入カード①又は、起業家・フリーランス	収入カード②	収入カード③
300万円	200万円	100万円

▼イベント支出・アクシデント支出の金額

イベント支出		
独身	夫婦(子どもなし)	夫婦(子ども有り)
500万円	300万円	100万円
思い出ポイント		

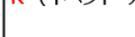
アクシデント支出
200万円

保険カードを持っていれば、このカードの支出は無効にできます。

イベント&アクシデント	できごと：	● ● ●	
		j (イベント収入)	k (イベント・アクシデント支出)
		● ● ● 万円	● ● ● 万円
	E (jの金額)	F (h+i+k)	
	万円	万円	

⑦ 40歳代までの貯蓄額を計算

記録・計算係 ⇒ **収入**(イベント)、**支出**(自動車・保険・アクシデント)を計算。
40歳代までの貯蓄額を書く。

イベント&アクシデント	できごと:		j (イベント収入)	k (イベント・アクシデント支出)	
			 万円	 万円	<input type="text" value="P"/>
			E (j の金額)	F ($h+i+k$)	
			 万円	 万円	<input type="text" value="P"/>
					★10年間のポイント <input type="text" value="P"/>
★40歳代までの貯蓄 ($D+E-F$)			 万円	★40歳代までのポイント (30歳代+10年間のポイント)	<input type="text" value="P"/>

⑧ 40歳代までの思い出ポイント

思い出係 ⇒ 転職または収入・基本生活支出・業績・結婚・子ども・住居・自動車・イベント&アクシデントの**思い出ポイント**を、記録・計算係に伝える。

記録・計算係 ⇒ **思い出ポイント**をシートに書く。
30歳代の思い出ポイントと合算する。

イベント&アクシデント	できごと:	●●●	j (イベント収入)	●●●●● 万円	k (イベント・アクシデント支出)	●●●●● 万円	● P	
			E (jの金額)	●●●●● 万円	F (h+i+k)	●●●●● 万円	● P	
							★10年間のポイント	● P
★40歳代までの貯蓄 (D+E-F)			●●●●● 万円		★40歳代までのポイント (30歳代+10年間のポイント)		● P	

50歳代の人生

50歳代は、見直し後の人生。

「**自動車の購入**」「**保険**」

「**イベント & アクシデント**」

を体験していきます。

子育ては40歳代で終了しています。

生活設計・マネープランゲーム

① 「収入」が決まる

記録・計算係 ⇒ **転職**: 転職カードに書いてある
50歳代の年収をシートに書く。
転職しない: 収入カードに書いてある
50歳代の年収を書く。

★二人とも働く場合は、収入を1.5倍に。

50歳代の人生

人生設計の見直し後の人生！！

収入	A (年収)
会社員 (1・2・3)・起業する・フリーランス	万円

※二人とも働く場合は1.5倍

転職カード

転職する(起業する)
一念発起、無計画をもって独立・起業
起業するには貯蓄額が300万円以上必要です

50歳代の年収
1200万円

仕事が好き 2倍
安定した業績 1倍(または)
不況に陥る 0.5倍
大打撃を受ける 0.3倍

収入カード

③

年取	年収
20歳代	250万円
30歳代	300万円
40歳代	400万円
50歳代	400万円

生活設計・マネープランゲーム

② 仕事の業績により、収入が変動

クラス全体の景気の動向は、先生が引いたカードで決定！
「先生」⇒ 裏返した「業績カード」(3枚)から
1枚選ぶ。

★40歳代で引いたカードは、元に戻しません。3枚から引きます。

業績カード



仕事が絶好調
好景な景気で収入アップ！ますます働く意欲がわいてきます。

年収の変化

サラリーマン	年収の1.2倍
起業家	年収の2倍
フリーランス	年収の2倍

業績カード



安定した業績
予定通りの景気で、収入も変動することなく、安定した生活を送ることができます。

年収の変化

サラリーマン	なし
起業家	なし
フリーランス	なし

業績カード



不況に陥る
業績が悪かったほか伸びず、収入が下がってしまいました。頑張って取り戻そう。

年収の変化

サラリーマン	なし
起業家	年収の0.5倍
フリーランス	年収の0.8倍

業績カード



大打撃を受ける
厳しい景気に重なり業績が悪化してしまいました。要する努力が必要！

年収の変化

サラリーマン	年収の0.8倍
起業家	年収の0.3倍
フリーランス	年収の0.5倍

生活設計・マネープランゲーム

③ ここまでの貯蓄額を計算

「記録・計算係」

⇒ **基本生活支出・配偶者の年間支出・住居費**を書く。
変動後の収入から全ての支出を引き、貯蓄額を計算。
最後に40歳代までの貯蓄額と合算する。

➤ 子育ては40歳代で終了したため、子どもの年間支出は「支払なし」
 ただし、**思い出ポイント**は子どもの人数分の**ポイント数**を書く。

支出カード②

20歳代の支出
年間支出 → 100万円
住居費 → 80万円 (借りて住)

30歳代・40歳代・50歳代の支出
年間支出 → 180万円
住居費 → 「住居」カードをみる

◆基本生活支出 1・2・3		
年間支出	●●●● 万円 ×10年 =	c ●●●● 万円
配偶者の年間支出	●●●● 万円 ×10年 =	d ●●●● 万円
子どもの年間支出	0・1・2・3 人 万円 ×10年 =	支払なし
◆住居 一戸建て・マンション・賃貸		
一括で購入 豪華・標準・お手ごろ		支払なし
ローンで購入 (30年) 〇毎年の支払い	●●●● 万円 ×10年 =	e ●●●● 万円
借り(住む) (賃貸) 豪華・標準・お手ごろ	万円 ×10年 =	f ●●●● 万円
B (total) ●●●● 万円		C (b+c+d+e+f) ●●●● 万円
★現在の貯蓄 (B-C+40歳代までの貯蓄) D ●●●● 万円		

人生の選択カード

結婚する (二人とも働く)

大人になったら、素敵な人と出あって、一緒にいっしょにハートナーとして結婚したいな。

毎年の年間支出200万円 (配偶者の生活費など) 80歳代・40歳代・年収を1.5倍

マンションを買う

標準マンション

駅から近い 部屋が広い 買い物便利

10年ごとに思い出ポイントがラッキー!

一括で購入 3,000万円

ローン(30年)で購入 借入額500万円

毎月130万円

10倍

④ 「自動車」の購入

班長 ⇒ 班で話し合い、**自動車を購入するかどうか**決める。

記録・計算係 ⇒ シートに**車の種類**と**金額**を書く。

➤ 購入した車は10年間乗ることができます。

自動車	豪華・標準・お手ごろ・いらぬ		g	● ● ●	万
保険	入る・入らぬ		h		万
イベント 2. アカニゴト	スキズレ		イベント 4. コ		イベント アカニゴト

自動車を買う

標準自動車

お出かけ便利
家族で乗れる
長く乗れる

買うことに
嬉しいポイントが
2つプラス!



200万円

買った車が使えぬのは10年間

⑤ 保険に入るか考える

班長 ⇒ 班で話し合い、保険に入るかどうか決める。

記録・計算係 ⇒ 加入するかどうか、
加入の場合は金額をシートに書く。



- 保険カードを持っていれば、一部のアクシデントの支出を補てんすることができます。ただし、保険カードが使えるアクシデントが起こらない場合は、このカードは破棄されます。
- 貯蓄額が保険支出より少なくても(マイナスでも)、保険に入ることができます。

自動車	豪華・標準・お手ごろ・いない		g	万円	<input type="text" value="P"/>
保険	入る・入らない		h	●●● 万円	
イベント&アクシデント	できごと:	i (イベント収入)	j (イベント・アクシデント支出)	万円	<input type="text" value="P"/>
		E (iの金額)	F (g+h+j)	万円	

生活設計・マネープランゲーム

⑥ 50歳代のイベント&アクシデント！！

カード係 ⇒ 裏返した「**イベント&アクシデントカード**」から、1枚選ぶ。

記録・計算係 ⇒ シートにイベント・アクシデントの内容、収入・支出を書く。

➤ 一度引いたイベント&アクシデントカードは、元に戻さないでください。

▼イベント収入の金額

イベント収入		
収入カード①又は、起業家・フリーランス	収入カード②	収入カード③
300万円	200万円	100万円

▼イベント支出・アクシデント支出の金額

イベント支出		
独身	夫婦(子どもなし)	夫婦(子ども有り)
500万円	300万円	100万円
思い出ポイント		

アクシデント支出
200万円

保険カードを持っていない場合は、このカードの効果を無効にできます。

イベント&アクシデント	できごと：	● ● ●	i (イベント収入)	● ● ● 万円	j (イベント・アクシデント支出)	● ● ● 万円
			E (iの金額)	万円	F (g+h+j)	万円

P

⑦ 50歳代までの貯蓄額を計算

記録・計算係 ⇒ **収入**(イベント)、**支出**(自動車・保険・アクシデント)を計算。
50歳代までの貯蓄額を書く。

イベント&アクシデント	できごと:	● ● ●	i (イベント収入)	● ● ● 万円	j (イベント・アクシデント支出)	● ● ● 万円	<input type="text"/>	P	
			E (iの金額)	● ● ● 万円	F (g+h+j)	● ● ● 万円	<input type="text"/>	P	
							★10年間のポイント	<input type="text"/>	P
★50歳代までの貯蓄 (D+E-F)			<input type="text"/>		● ● ● ● 万円		★50歳代までのポイント (40歳代+10年間のポイント)	<input type="text"/>	P

⑧ 50歳代までの思い出ポイント

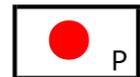
思い出係

⇒ 収入・業績・基本生活支出・結婚・子ども・住居・自動車・イベント&アクシデントの**思い出ポイント**を、記録・計算係に伝える。

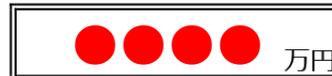
★子育ては終了しても家族であることに変わりはないので、子どもの思い出ポイントは計算に加える。

記録・計算係 ⇒ **思い出ポイント**をシートに書く。
40歳代の思い出ポイントと合算する。

★10年間のポイント



★50歳代までの貯蓄 (D+E-F)



★50歳代までのポイント
(40歳代+10年間のポイント)



60歳

人生の区切りを迎えます。
どのような人生に
なるのでしょうか。

① 退職金が決まる

退職金があるのは会社員のみです。
転職をした人は、退職金はありません。

カード係 ⇒ 裏返した「退職金カード」3枚から、1枚選ぶ。



生活設計・マネープランゲーム

「計算・記録係」 ⇒ **退職金を計算し、シートに書く。**

★「50歳代の時の年収」とは、**収入カード**の50歳代の年収。

★二人とも働いていた場合は、1.5倍の収入をもとに計算。

収入カード③

年代	年収
20歳代	250万円
30歳代	300万円
40歳代	400万円
50歳代	400万円

退職金カード

退職金あり

50歳代の時の年収 1年分 をもらう

人生の区切りを迎える

どんな人生になったかな？

◆退職金 1年分 ・ 2年分 ・ なし

(50歳代の年収) ●●●● 万円 × ● 年分 = a ●●●● 万円

★60歳代までの貯蓄額 (50歳代までの貯蓄 + a) 万円

★60歳代までの思い出ポイント (50歳代までの思い出ポイント) P

生活設計・マネープランゲーム

② 結果をまとめる(貯蓄額・思い出ポイント)

記録・計算係 ⇒ 60歳までの貯蓄額を書く。
退職金に50歳代までの貯蓄額を合算する。
思い出ポイントは50歳代と同じ。

人生の区切りを迎える

どんな人生になったかな？

◆退職金 1年分・2年分・なし

(50歳代の年収) ●●● 万円× ● 年分 = a ●●●● 万円

★60歳代までの貯蓄額 (50歳代までの貯蓄 + a)

●●●● 万円

★60歳代までの思い出ポイント (50歳代までの思い出ポイント)

●● P

≪ 60歳代のまとめ ≫

班で話し合い、班長は発表してください。

- 収入と支出、思い出ポイントのバランスはとれていたか
- 「生活設計」と「マネープラン」について分かったこと
- ゲーム体験で分かったことを、普段の生活にどのように生かしていけばよいか